

担 当 学 生 紹 介



三浦研究室
鍋島大典
なべしまだいすけ

初めまして。
三浦研究室四年の鍋島大典と申します。
これから環境改善活動のサポート役として協力していきたいと思っています。この活動を通して地域の住環境に対する意識が高まればうれしいです。アンケートや実測でご協力をお願いすることがありますがその際はよろしく願います。ともに頑張っていきましょう。



三浦研究室
近藤良一
こんどうりょういち

初めまして。
三浦研究室四年の近藤良一と申します。
これから住民の皆様と協力して住環境について考えていきたいと思っています。実測や懇談会ではお会いする機会があるかと思しますので、その際はよろしく願います。この新聞を通して、住民の皆様にも少しでも興味を持っていただけたら幸いです。

ソフィア上尾 住環境新聞

第 1 号

2004.9.2 発行
製作者
芝浦工業大学三浦研究室
4 年 鍋島 大典
4 年 近藤 良一

ソフィア上尾に

決まりました！

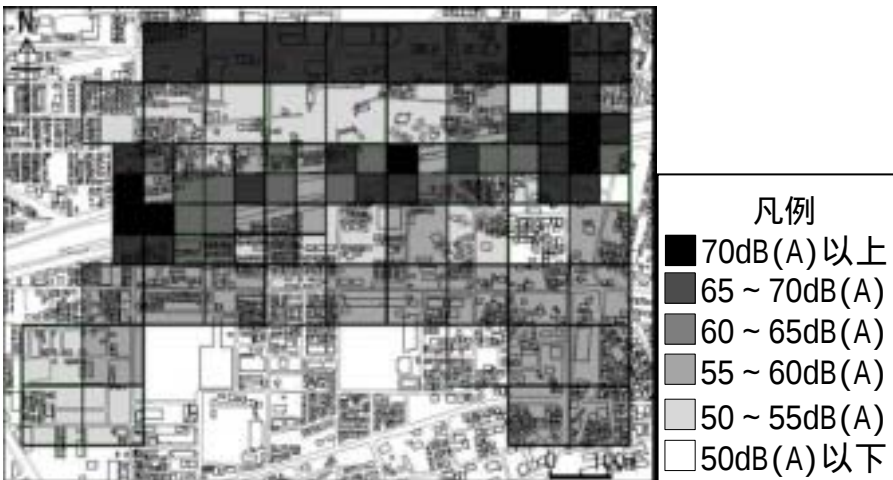
住環境マップとは？

暮らしている環境に疑問をもったことはありませんか。
「交通量が多くて空気が汚い気がする」「電車の音がうるさい」「夜道が暗い」「環境問題に取り組んでほしい」など、今あちこちの町から様々な声が聞こえてきます。

安全の基準、生活に必要な量、住民の考えなどの把握・研究に努めています。
二〇〇四年度は埼玉県、東京都を初めとする約一五〇〇自治会・町会に募集したところ六五自治会・町会からご応募いただきました。小野区長にソフィア上尾の現況をお聞きしたところ我々の考えと一致し、また住環境に対する強い熱意を受け、本自治会と共同実測することになりました。

騒音、空気の汚れ、風通しといった地域の様々な住環境を、地図上にわかりやすく表現したものです。古くから住んでいる方の中には「最近、車の交通量が増えたなあ」などといった、昔との違いを感じている方もいるでしょう。新しく引っ越してきた方は自分たちの地域の住環境がどのよう

なっているか、よくわからないという事も多いと思います。地域の住環境にそれなりの関心があっても、それを実際に調べたり、その結果をわかりやすく表現したりすることは容易ではありません。しかし、地域の住環境をわかりやすく表現した住環境マップがあれば、地域の住環境をより良くする活動に役立ちます。



参考：騒音の住環境マップ
計測日：2002 年 10 月 9 日 (水) 9:30 ~ 17:00

デシベル(d B)	騒音の目安
120	飛行機のエンジンの近く
110	自動車の警笛 (前方 2 m)
100	電車が通る時のガード下
90	大声による独唱・騒々しい工場内
80	地下鉄の電車
70	電話のベル・騒々しい事務所
60	静かな乗用車・普通の会話
50	静かな事務所
40	図書館・市内の深夜
30	ささやき声
20	木の葉の触れ合う音

参考文献：環境省 H P 「騒音に係る環境基準について」

お問い合わせ先

芝浦工業大学
システム工学部 環境システム学科 三浦研究室
〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307
TEL 048(687)5832 FAX 048(687)5199
E-mail r01032@sic.shibaura-it.ac.jp
教授：三浦 昌生
担当学生：鍋島大典・近藤良一
ホームページ <http://www.mmlab.se.shibaura-it.ac.jp/>

【新聞の発行にあたって】
この「ソフィア上尾住環境新聞」は、住民の皆様に住環境に対する興味を持っていただきたく、また住環境実測調査に参加していただきたいの思いを込めて発行しております。この新聞を読んで少しでも関心を持っていただければ幸いです。なお、この新聞は毎月発行する予定です。今後ともどうぞよろしく願います。

議事会開催決定！！

日時： 9月11日 午後6時～午後7時

場所： B棟1階(集会所)

参加資格：ソフィア上尾にお住まいの方

ソフィア上尾にお住まいの方で環境に興味をお持ちの方、ソフィア上尾の住環境をより良くしていきたい方、自分たちの暮らす町だから...住環境について一緒に考えていきましょう。その第1歩として上記の日時で議事会を開催いたします。一人でも多くのご参加をお待ちしております。

住環境を計測してみませんか？ 参加者募集

三浦研究室ではソフィア上尾及びその周辺の住環境と一緒に計測していただける住民の皆様を募集いたします。計測する項目は、騒音の実測、車両交通量の実測、空気の汚れの実測、照度の実測、などがあります。

自分たちの町の住環境を私たちと一緒に計測してみませんか？計測といっても難しい作業ではありません。もちろん参加するみなさんは初めてですので、事前に機器の使い方の説明会を行うなどとして、当日わからないことがないようにサポートいたします。

すばり答えます

Q 一回の計測にどのくらいの時間がかかるのですか。

A 計測項目により異なりますが、三、四時間程度です。事前に所要時間等もお知らせいたします。

Q 実測調査を行ったら環境が改善されるのですか。

A 必ず形となって現れるわけではありません。住民の皆様が今後、環境をよくするためにどうすればいいかということの方向性を話し合います。

Q 今まで実際に実測調査した地区はありますか。

A さいたま市・草加市

実測調査が求められている理由

其の壹 第三者の目で町を見る機会がない

其の貳 他の自治会がどうなっているのか知りたい

其の参 住民間のルール作りや取締りが難しい

其の四 国、自治体、自治会、町会、住民、企業、その他どこが対応してくれるのかわからない

其の五 自治会・町会単独では満足な調査ができない

其の六 自治会・町会の意識改革に役立つ

其の七 問題の現状を数値として表すことができる

其の八 見えない町の実態が見えてくる

其の九 問題解決への方向性を話し合う材料ができる

其の十 自治会・町会では見つからなかった問題点が発見できる

其の十一 自治会・町会主体でかつ緻密な実測調査ができる

第1回アンケートを近日実施！！

住環境の実測調査にあたり、住民の方々が地域の住環境をどのように感じているかを調査することは重要です。そこで、地域の住環境に関する選択方式の簡単なアンケートに、住民の方々にお答えいただきます。それらを研究室で集計・分析し、次号以降の本新聞にて皆様にご報告いたします。アンケートの回収方法はアンケート内や掲示板にてお知らせいたします。

ソフィア上尾の将来のために、ご回答よろしく願いいたします。

三浦研究室とは？

騒音で眠れない夜を過ごしていませんか？交通事故やひったくりなど危険が潜んでいませんか？また普段の何気ない暮らしの中には、大人である私達には気が付かないものの、子供にとっては危険である場所もあるかもしれません。私達とともに住み良い町を作っていくませんか？

私たちの研究室では、これまでに埼玉県下の六地区を対象とし、住民の方々と共同で騒音や空気の汚れなど住環境実測や住まい周辺の住環境に関するアンケート調査を行ってきました。実測結果は住環境マップとして地図にわかりやすく表現し、住民の方々との懇談会の場において発表いたしました。これらの調査結果は、地域の住環境の保全・改善に役立つものと考えております。

今年度はソフィア上尾において住環境実測調査を実施いたします。みなさんと協力し合ってがんばっていききたいと思っています。どうぞよろしく願いします。

